

環境保全活動の目標と実績、環境負荷の全体像

荒川化学グループでは環境負荷低減に向けた目標を掲げ、継続的かつ着実な活動を実施しています。

環境保全活動 目標と実績

環境保全活動の結果

荒川化学グループでは、地球にやさしい企業を目指して単年度目標と2012年度中期目標を立てて、環境負荷削減活動をおこなっています。

2010年度は2007年度対比で、生産量が大幅に減少した結果、環境負荷物質の絶対量は減少し、原単位は逆に悪化しました。対前年では、生産量はほとんど変化ありません

が、削減活動の成果が表れ、環境負荷は確実に低減しています。

環境保全活動の目標

2011年度の目標は、2012年度中期目標に沿って設定しました。2011年度中には、次の中期目標を設定します。

項目も見直し海外グループ会社も含めた、目標を検討していきます。

評価基準：◎目標以上達成 ○ほぼ目標通り達成 ×目標未達 ××目標大幅未達

重点テーマ	2010年度荒川化学グループの環境保全活動				2011年度目標	2012年度目標
	目 標	実 績	評価	関連頁		
環境マネジメントシステムの確立と維持	ISO14001、エコアクション21取得事業所の維持審査合格 その他事業所のEMS構築	ISO14001認証取得4工場、 ベルノックス、高圧化学エコアクション21維持審査合格	○	P8	ISO14001、エコアクション21取得事業所の維持審査合格、 その他事業所のEMS構築	全事業所の環境マネジメントシステムの構築
環境会計の実施	環境保全コスト、物量効果、経済効果を荒川化学グループで実施	環境保全コスト、物量効果、経済効果を荒川化学グループで実施	○	P10	環境保全コスト、物量効果、経済効果を荒川化学グループで実施	環境会計の継続、環境経営へのアドバイス
省エネルギーの推進	エネルギー原単位を2007年度比3%削減	エネルギー原単位を2007年度比8.9%増加	××	P13	エネルギー原単位を2007年度比4%削減	エネルギー原単位を2007年度比5%削減
CO ₂ 排出量の削減	CO ₂ 排出量を2007年度比3%削減	CO ₂ 排出量を2007年度比3.9%削減	◎	P13	CO ₂ 排出量を2007年度比4%削減	CO ₂ 排出量を2007年度比5%削減
産業廃棄物の削減	最終埋立率 2%以下	最終埋立率 2.2%	×	P15	最終埋立率 1%以下	最終埋立率 1%以下
化学物質の適正管理	PRTR対象物質の排出量を2007年度比3%削減	PRTR対象物質の排出量を2007年度比48.2%削減	◎	P16	PRTR対象物質の排出量を2007年度比4%削減	PRTR対象物質の排出量を2007年度比5%削減
	PRTR対象物質の移動量を2007年度比3%削減	PRTR対象物質の移動量を2007年度比42.6%削減	◎		PRTR対象物質の移動量を2007年度比4%削減	PRTR対象物質の移動量を2007年度比5%削減

環境負荷の状況

